

夏休み明けに向けて、学校の感染症対策を確認しましょう

国内における新型コロナウイルス感染症の状況は、依然として感染拡大が継続しています。

夏休み明けに学校を再開するに当たり、感染症対策に関する以下の項目を全教職員で確認してください。

また、出勤前の検温と健康観察を継続し、喉の痛み、発熱、咳、息苦しさ、だるさ、頭痛、味覚障害・嗅覚障害などの体調不良の症状が見られるなど、健康状態に不安がある場合は出勤せず、受診してください。

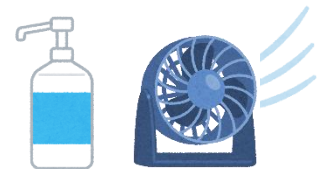
▶ 登校時の健康観察と、出欠状況の把握

- 児童・生徒等の登校時の体温チェックの方法（サーモグラフィ等を活用）
- 児童・生徒等の健康観察の確認方法（オンライン等を活用）
- 学校全体の児童・生徒等の出欠状況、陽性者・濃厚接触者の把握方法
- 1日で多くの陽性者が判明するなど、校内での感染拡大が懸念される場合の対応
- 教職員等の出勤時における健康チェックの方法



▶ 教室等の消毒、換気等の実施

- 消毒用の物品等の管理方法（設置場所、使用期限等確認）
- 校内施設、備品等の消毒のきまりと役割分担
- 教室、特別教室、更衣室等、学校施設の状況に応じた換気の方法（サーキュレーター、CO2 測定器等の活用）



▶ 児童・生徒への指導

- 不織布マスクの正しい着用、熱中症リスクに配慮して場面に応じてマスクを外すこと
- 毎朝検温、健康観察（喉の痛み、発熱、咳、息苦しさ、だるさ、頭痛、味覚障害・嗅覚障害などの体調不良の症状が一つでも見られる場合は登校せず、直ちに受診すること）
- 昼食時は対面形式にならないようにし、食事中は会話をしないこと



▶ 部活動の留意点

- 学校の部活動に係る活動方針、部活動ごとの活動計画に則った活動
- 健康観察の方法、部活動の特性に応じた感染症対策、換気の徹底、共用物の消毒等
- マスクの着用、部室・更衣室における密を避ける工夫など、生徒への指導等

▶ 学校行事の実施計画

- 学校行事の実施計画及び感染症対策（熱中症等に対する注意喚起、換気の徹底、密の回避、宿泊を伴う活動や都外での活動の実施前後のPCR検査の活用等）の確認

▶ 学校運営の継続計画の確認

- 教職員の陽性者や濃厚接触者が増えた場合、出勤できない者の割合に応じた役割分担等の計画

▶ 教職員等の新型コロナワクチン接種

- ワクチン接種を希望する教職員等は、夏休み中に接種を済ませること
※接種会場等はこちら → [東京都新型コロナウイルスワクチン接種ポータルサイト](#)

